

是ヲ以テ合同式ハ完成セリ本業ナレハ懇親會ヲ開催スルニ  
来ル十八日ヨリノ全業大會ニ地方代議員ノ上京アリテ其  
ノ第一日ニ本日ノ代表者トノ懇親會ヲ開催スル事定ナル旨ヲ  
述フ

十四日開會ノ辞

高橋 涉

簡單ニ本日ノ合同大會ク最モ意義深ク無事終了セルヲ喜  
ビ旨ノ挨拶ヲ爲シ一同ニ起立ヲ求メ「合同代表者會議萬歳」ヲ  
三唱午後八時二十分無事散會セリ

右及申(通)報候也

別記 四

合同宣言

本日茲に全業労働組合の盟 日本労働同盟の合同入り奉る事あり。是れ  
國の同志諸君に我等の態度を宣言する。  
資本主義経済は極度に発展し、今や全世界に波及せしむるが故に、  
的狂を續けざるが故に、然しなかり、その改革は資本主義の維持、  
的とするところであり、労働者農民、労働階級の奮闘による事あり、  
に其の前途を見出す事が出来ぬ。  
見よ！ 最近の世間各國に流るる改革運動の風雲は全く労働階級の  
なる犠牲による血生臭の旗を掲げしものあり、あるものは、  
然る斯る暴圧に抗し、労働無産大衆の權益を保障するに在り、  
ク強力をなす統一戦線による以外には断たれり、  
鞏固なる統一戦線のある処に無産大衆の勝利、凱歌は轟き渡り、  
今や大衆は將に我等と冷戦なる審判を現実の上にてしるるのだ。  
籲つて過去より半歩の跡を顧み、我等陣営に眼を轉ずるならば益々階級的抗争  
の重且つ大なるものがある。  
即ち我々は 今こそ大衆的 階級的労働組合の強力をなす戦線統一への結果が  
露面せる最大任務であることを切實に感ずるものがある。  
過去二ヶ年に亘つて不幸にして分離 對立を余儀なくされ、我々は現況の甚  
き経緯を實踐の上を生かし、天下情勢の劇ふる処に従ひ、大衆の要望に  
函び統一合同の巨墨を築くの日に當つて自ら辛直なる批判を以て合同の新  
る意義をらしめんとするものがある。